学校番号	４１４

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ウェルビーイングにつなぐ家庭基礎（教育図書）						
副教材等	最新生活ハンドブック　資料&成分表&ICT（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家庭生活に関心を持ち、積極的に取り組みましょう
・生活の様々な現象や課題を体験型学習や演習を通して考え、理解を深め知識を身につけます。
　自分の考えを持つと共に友人の考えを知り、多様な考え方を受け入れ、視野を広げましょう。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身につけます。
・学んだことを自分の生活へと還元し、よりよい生活をめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を発見し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	A編 第1章 青年期の自立と家族・家庭	○自立への一歩を踏み出そう ○家族・家庭って何？ ○将来の自分と家庭を想像しよう	a:現代の家族の特徴について、家族機能の変化や人々の意識の変化などから理解している。 b:自分の人生をどのように送るか、関連資料などを参考に将来を想像しながらまとめている。 c:家族・家庭と社会との関わりに関心をもち、男女が協力して家庭を築くという視点から学習活動に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	A編 第2章 子どもの生活と保育	○子どもはどう生まれ育つ？ ○子どもの生活にどうかかわる？ ○子育て社会の課題とは？	a:生命の尊さを認識するとともに、保育における親やおとなの役割を理解している。 b:子どもの心身の特徴や発達、遊びの意義を捉え、子どもにとってよい環境について考え、意見をまとめたり、発表したりすることができる。 c:自分が将来、保育に関わる存在であることを理解し、自分ごととして学習に取り組んでいる。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	B編 第2章 衣生活と健康	○衣服の役割ってなんだろう？ ○衣服はどうやってつくられている？ ＊衣服実習(バンダナ作り)	a:被服の機能について理解している。 布の縫い方など、基礎的な技術を身に付けている。 b:衣生活に関する学習を通して、自身の着装について考え、まとめたり、発表したりすることができる。 c:自身の衣生活の分析を通して、衣服に関心を持ち、現代の衣生活に関心を持とうとしている。	定期考査 作品	定期考査 ワークシート	ワークシート 実習態度 実習レポート
2学期	A編 第3章 高齢期の生活と福祉	○高齢期ってどういう時期？ ○高齢化する日本を生きる	a:我が国の高齢化の特徴を知り、高齢者福祉の現状と課題について理解している。 b:高齢者の自立した生活を支えるために、家族・地域・社会の役割を具体的に考察することができる。 c:高齢者の自立と尊厳について、高齢者の立場に立って理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

	B編 第1章 食生活と健康	○なぜ食べるのだろう？ ○私たちは何を食べている？ ○食品を選ぼう ＊調理実習	a:日常用いられる食品の栄養素的特質、調理上の性質について科学的視点から理解している。 b:自身の食生活を分析し、現代の食生活の傾向と課題と比較して、まとめたり、発表したりすることができる。 c:栄養素や食品の知識を生かして、自分や家族の食生活を改善しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート 実習態度 実習レポート
3学期	B編 第3章 住生活と住環境	○私たちの暮らす住まいとは？ ○快適・安全に暮らそう	a:住宅の役割、住空間の計画、住環境の整備について科学的に理解している。 b:防犯、耐震などの安全性が高く、日照、換気などに配慮して健康的に住むことができる住居について考えることができる。 c:住まい方について、自身の生活を振り返りながら考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート 提出課題	ワークシート 振り返りシート 提出課題
	C編 第1章 消費生活と経済計画	○何をどうやって買う？ ○社会経済につながる家計とは？ ○生涯の経済計画を考えよう	a:生涯を見通した経済計画の重要性について理解している。 b:将来必要になる費用や資産形成について考えることができる。 c:家計の構造、家計における収支バランスや計画性にとどまらず、将来にわたるリスクを想定して、不測の事態に備えた貯蓄や金融商品の活用などの資金計画について関心をもっている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	C編 第2章 持続可能なライフスタイルと環境	○消費者問題と消費者を守るしくみとは ○消費者の権利と責任を考えよう ○持続可能な消費行動とは	a:消費者保護のしくみや、消費者問題の原因と被害に遭わないための対策について理解している。 b:消費者の責任について考え、今後の課題と解決方法について考えたり、意見交換したりすることができる。 c:消費者の権利と責任に関心を持ち、現代の消費生活と資源・環境や持続可能な社会についても考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度